

稲荷山公園の整備に関する詳細(創刊号・第2号・第3号含む)はコチラから



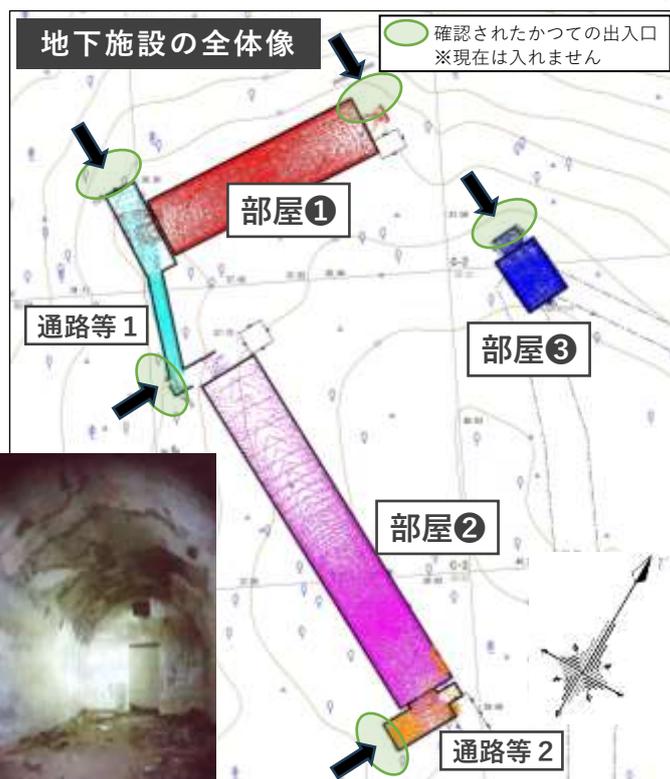
稲荷山憩いの森の地中にある地下施設について

これまで、稲荷山公園の都市計画区域内にある稲荷山憩いの森において、地域住民の方から戦時中のものと推察される施設があるとの情報が寄せられていました。

そこで、区では、令和4年度から令和6年度にかけて調査を実施しました。その結果の概要をお知らせします。

調査結果

- ◎稲荷山憩いの森の地中には、3つの部屋と通路等があることを確認しました。
- ◎コンクリートの一部を採取し強度試験を実施したところ、コンクリート構造物としては概ね安定していることを確認しました。
- ◎3つの部屋（右図）以外への広がりや、確認できませんでした。
- ◎各部屋の寸法は以下のとおりです。
(幅 × 長さ × 高さ)
部屋1・・・約4.0m × 約15.0m × 約3.5m
部屋2・・・約4.0m × 約25.0m × 約3.5m
部屋3・・・約3.0m × 約4.0m × 約3.0m
- ◎国立公文書館アジア歴史資料センターに所蔵されている文書において、戦時中の通信施設と思われる3つの部屋が当該区域にあった旨の記述を確認しました。



部屋①内部の様子

今後について

当該地下施設の文化的価値について、検証を進めます。

情報提供をお願いいたします

稲荷山公園の都市計画区域内において、「以前このあたりに戦時中の施設があった」というような、詳細な情報をお持ちの方がいらっしゃいましたら、担当までメールにて情報のご提供をお願いいたします。

「稲荷山公園の整備に関する専門家委員会」にて検討を進めています

区では、専門的な見地から稲荷山公園の整備内容、自然環境の保全方法、段階的な整備の進め方（ロードマップ）等について検討するため、専門家委員会を設置しています。

これまでに7回の専門家委員会を開催しており、現在は稲荷山公園の整備に関するアイデアをもとに各エリアの役割等の検討を進めています。

専門家委員会

- ・ 第6回 (令和7年3月12日開催)〔傍聴22名〕
- ・ 第7回 (令和7年6月30日開催)〔傍聴13名〕

第6回および第7回では、防災対策や公園に導入すべき施設(案)について議論を行いました。

防災対策として、白子川の増水時を想定した公園の作り方を議論し、委員からは「主な自然災害は、複合的に起こることも踏まえてリスクを考えるべき」等の意見が挙げられました。

また、公園に導入すべき施設として、白子川や地形の起伏を活かし「公園全体のランドスケープを把握できるような施設を高台に設けてみてはどうか」といった意見が挙げられました。



第7回専門家委員会の様子

今後の進め方について

専門家委員会での検討内容を踏まえ、整備内容や段階的な整備のロードマップ等の検討を進めていきます。

専門家委員会の開催結果・予定について

- ・ 委員会当日の配布資料等は、開催結果をご確認ください。
- ・ 開催通知は、開催日の概ね1～2週間前に傍聴の可否も含め、区HPにてお知らせします。



開催結果



開催通知

カタクリ保全に関する取組について

令和6年度に実施した自然環境調査の結果によると、カタクリの株数は増加していました。一方、みどりの活動団体等の報告では、開花数の減少、花茎や開花期間の短いカタクリが見受けられたとの報告を受けています。

これらの原因の一つとして、樹木が数十年前に比べ大径木化し、土壌水分の吸い上げ量の増加に伴う土壌の乾燥化が考えられます。

そこで、カタクリを保全する目的で、清水山の森にあるカタクリ群生地にて、蒸散量を抑制するため樹木のせん定等の作業を実施いたします。

① 高木の蒸散抑制※1を目的としたせん定作業

[内 容] 通常の切りつめせん定ではなく、林床の照度管理等
林床植物の保護や保全を最優先とした蒸散抑制を目的としたせん定

② 雨水浸透側溝の改良およびカントリーヘッジ※2の作成

[内 容] ・ 雨水を貯留しやすくするため、既設の雨水浸透側溝を改良
・ 生き物の生息場所を確保するため、①のせん定により発生した枝を一部再利用し、カントリーヘッジを作成



清水山の森にある
カタクリ群生地の南側

※1 蒸散抑制：植物の葉や茎から水蒸気が大気中に放出される現象(蒸散)を抑制すること

※2 カントリーヘッジ：公園内の管理作業等で出た発生材を使用した、自然由来の柵等のことで生き物の生息場所にもなる

担当：〒176-8501 練馬区豊玉北六丁目12番1号 練馬区役所本庁舎14階 練馬区土木部道路公園課
拠点公園整備係

TEL：03-5984-1668（直通）FAX：03-5984-1224 E-Mail：DOUROKOUEN11@city.nerima.tokyo.jp